

『献血に関するアンケート』の結果等及び今後の対応

平成28年7月22日

担当課	医療指導課
担当者	薬事担当 岡田
連絡先	0857-26-7203

1 アンケート結果を反映した事業の状況

若年層を中心に献血について県民の理解を深めるための普及啓発事業（街頭献血キャンペーン、はたちの献血キャンペーン、七夕献血キャンペーン、バレンタイン献血キャンペーン、献血セミナー等）を実施する際に活用します。

2 記述意見に対する対応方針

主な意見	対応方針
献血に対するPRが全体的に不足している。	<p>献血については、各種イベント、テレビ、ラジオ、広報誌、SNS等により情報を発信し、また、献血バスの日程は血液センターのホームページ、新聞等への掲載、献血バス配車時の近隣への声掛け等により広報してきましたが、今回のアンケートでいただいた意見を活用し、情報発信を強化します。</p> <p>なお、血液センターのホームページでは直近10日前後の献血会場の日程を確認することができます。 (http://www.tottori.bc.jrc.or.jp/)</p>
もっと、テレビ、ラジオ、新聞、コミュニティー誌、SNS等によって情報を発信すべき。	
献血バスの日程を前もって、新聞、インターネット、地域に対してのパンフレット等で知らせる。	
若い世代が献血の必要性を学べる機会をつくること。 学校にPRに行くこと。	<p>高等学校、大学等での献血セミナーの強化、中学生を対象にした血液センターの職場体験やセミナー、小学生や保護者を対象にした血液センターのけんけつおもしろセミナー等の広報を充実させることにより若い世代に対して献血の必要性を訴えていきます。</p>